



組合情報新聞

2015年6月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

皆さん、疲れていませんか？
日本各地で厳しい暑さになっていますが
体調不良ではないですか？
インドでは恐ろしい熱波で死者が 1000 人を超えています
アメリカでは竜巻や豪雨による洪水
日本各地では火山の爆発や地震が頻繁に起きています
世界での異常気象…目が離せません
さて、今月は日中観光文化交流団に参加し中国に行って参りました
今月号は経済情勢、政治情勢を省略し中国での事柄を記述させていただきます

日中観光文化交流団

5月22日から26日の4泊5日で北京と大連へ
日中観光文化交流団の一員として参加してきました
これは言わずと知れた二階自民党総務会長率いる
日中の文化観光交流の為の団体で2015年は約3,200名が参加しました
日中観光文化交流団は数十回に渡り催されていますが
ミレニアムには5,000人
2013年の日中友好35周年では15,000人が参加しています
日程は5月22日と23日は北京に滞在
24日に大連に移動し26日に帰国するというものです

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

5月22日(金)

関空から搭乗、北京に向けて飛び立ちました。関空から見える日本の空はとても綺麗です。韓国上空に差し掛かり少し雲のような霧のようなものが出て、北京に近づくと霧のようなものが深く見えてきました。多分これがPM2.5を含んだ光化学スモッグでしょう。私は目が弱いので2~3時間このスモッグの中にと目がショボショボしてくるから分かるのです。



韓国上空



北京近郊

北京飯店

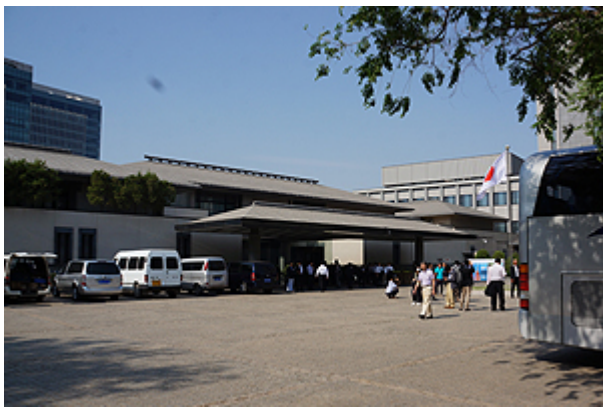
北京の空港に着き4ツ星ホテルの北京飯店に到着しました。

北京飯店は1900年開業の老舗ホテルで部屋数871室、あの王府井(ワンフーチン)のすぐ近くです。ここは日本で言えば東京の銀座というところでしょうか!?



日本大使館を表敬訪問

日本大使館を表敬訪問しましたが、大使館では資生堂などの販売促進会が催されていました。中国での領事館は、上海、広州、瀋陽、重慶、大連、青島、香港にあります。



古い町並みを散策

表敬訪問を済ませて少し観光です。ガイドさんの案内で古い町並みを散策しました。

昔、中国人の一番好きな色は黄色でした、これは皇帝しか使う事が出来なかった色だからです。次に貴族が使う事を許された色は赤色ですが、色以外にも決められたものがあります。

数字の9は皇帝、7は貴族、5は国家公務員、3は地方公務員と決められていたのです。



↑元国家公務員の玄関の階段数…5段でした。

夕食

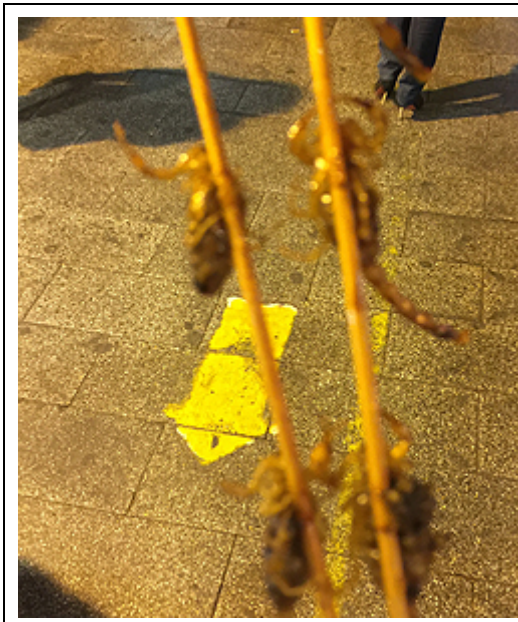
ガイドさんによるとビールは飲み放題、中国では一般的には常温のビールも日本人に合うように冷やしてくれていました。美味しい食事が出ると皆さんが期待していましたが、見事に裏切られてしまいました。一番先に出てきたのはご飯、豆腐を豚肉風に切った炒め物、牛肉を細く切ったものとポテトフライで、極めつけは白菜の炒め物…皆さん口を揃えて「後で食べにいきましょう!!」(笑)





散歩

やっと食事も終わりホテルの近所を散歩。そこにあったのは屋台風の食堂でサソリの唐揚げを食べました。見た目は悪いですが香ばしくて中々いけてます、ビールがあれば最高ですが…。



5月23日(土)

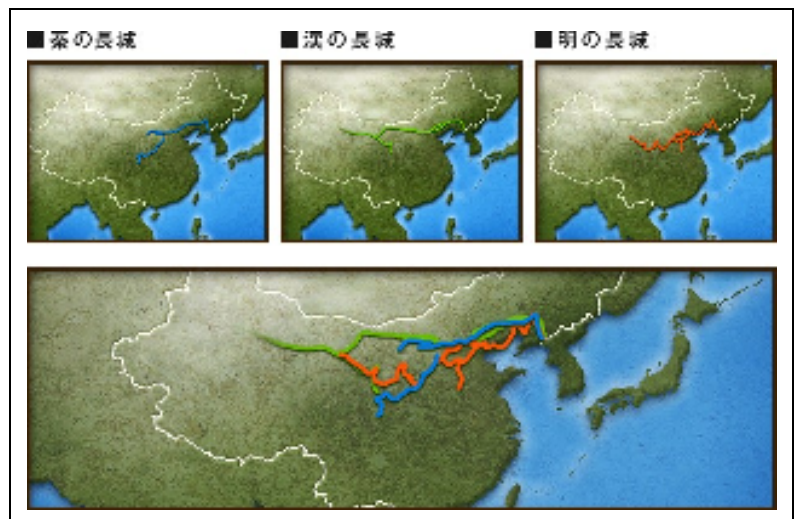
今日はメインイベントの日、人民大会堂で「日中友好交流大会」です。

その前に万里の長城を見学しました。

万里の長城

なぜ万里の長城と言うのでしょうか!? 中国の1里は日本の1里とは違います。日本の1里は約3.9kmですが、現在の中国の1里は500mなのです。昔は400m~435mでした。

万里の長城は6,100kmありますが、これを中国風に換算すると12,200里になり万を超えています。司馬遷の史記に万里余りと記された事が由来です。なるほど!!「万里」だ!



これを完成させるために 100 万人の兵士と 200 万人の農民が 10 年間を費やしたのです。

アメリカのアームストロング船長が「万里の長城が月から見える」と言った…という話は有名ですが、実は本当ではありません。ロマンを台無しにする気はありませんがリップサービスなのです。

しかし何度見ても何遍見ても大きさと長さには驚かされます。現在の建築をもっても太刀打ち出来ないのではないのでしょうか!? 写真を見たら皆さんにも是非見てきて欲しいと思います。



毛主席の誤りは!?

この帰りにガイドさんから色々な事を聞かされました。毛主席は幾つか誤った政策をしたと中国の多くの方が言います。その一つを紹介しましょう。

毛主席が日本との戦争に勝った(?) 当時中国は 4 億人の人口を抱えていました。その内 3.5 億は農民で学校に行った事もなければ文盲の人が多かったのです。それをこれなら大丈夫!! 勉強すれば出来る! と簡体の漢字を使う事に毛主席が決定を下したのです。

例を書いてみましょう。

「電」は中国語の簡体では「电」と書き、雨冠がなくなっています。「電」は元々雨から雷、雷から電気という発想ですが、これが分からなくなっています。そればかりではなく書を書くものとして字のバランスが欠けていると学者や書道家達が元に戻そうと運動しているのだそうです。

我々日本人は中国から漢字が、中国→韓国→日本と伝わってきたと考えていますが、そればかりではなさそうです、実は日本から中国に伝わった漢字もあるのです。

例を挙げると、「人民」「平等」「哲学」「法律」「経済」「科学」「物理」「憲法」まだまだあります。「文化」「文明」「民族」「思想」「資本」「階級」「分配」「宗教」「理性」「感性」「意識」「主観」「客観」「分子」「原子」「質量」「固体」「時間」「空間」「理論」「文学」「美術」「喜劇」「悲劇」「社会主義」「共産主義」「国債」「特権」「平時」「戦時」「民主」「野蛮」「越権」「慣行」「共用」「私権」「実権」「主権」「上告」「例外」…もっと言うなら「盗撮」「人妻」「痴漢」などが日本から逆輸入されているのです。

この話を中国人のガイドさんから聞きました。

日本人の右翼が「中国人なんて偉くないぞ」「我々日本人から文化を中国に入れているのだ」と言っているように聞き流したのですが、ガイドさんから聞くと何か新鮮味がありました。

また、中国だけが文化の発祥地ではないという認識が中国人の中にもいるのだと、ほんのりした気分になりました。なかなか自分や自国の弱点を言えるものではないですが、これが言えるガイドさんが偉いと感心しました。

文化、文明とは一方から一方への受け渡しではなく、双方が交流しているのだと改めて感じました。

日中友好交流大会

万里の長城からホテルに戻り、このツアー最大のイベント「日中友好交流大会」に参加です。

場所は人民大会堂、天安門広場西側にある建物で全国人民代表大会などの議場に用いられるほか、外国の使節や賓客の接受の場所に利用される建物です。

敷地面積 150,000 m²、延べ面積 171,800 m²の巨大な土地に巨大な建物で1万人収容の大会堂、宴会場は7,000 m²あります。

ここに接待されるのは余程でないと無理らしく、その上習近平共産党書記、主席が来るとなると大変な警備です。筆者が行くときには招待状がないと行けないという事は勿論、パスポート所持で尚且つ正装でないと入れてくれません。

さて、ここで弱ったのは空港でのセキュリティ検査以上のチェックを通り抜ける為にはライター禁止、一眼レフの持込禁止でした。ライターは終わった後に返してくれた人もありました。



二階氏と習近平氏



招待状

中日友好交流大会は下記日時と場所にて開催されます。本招待状をご持参の上人民大会堂東門よりご入場願います。

日時: 5月23日(土) 18:00~20:30

場所: 人民大会堂大宴会厅(2階)

ご注意:

1. 現場係員の誘導に従うこと。
2. カバン、カメラを持ち込まないこと。携帯電話をオフにするか、マナーモードにすること。
3. 正装着用のこと。
4. 17:30までに入場完了。

日中友好交流大会の招待状

習総書記の挨拶

壇上には習氏と二階氏が揃って入場し、習氏と二階氏がそれぞれ挨拶をしました。交流イベントには中国側の観光関係者ら合わせて約 3,500 人が参加、日本からは約 26 人の国会議員、御手洗富士夫日本経団連名誉会長らの政財要人も参加しました。この場で二階氏は身を乗り出すようにして隣の席に座った習氏に安倍首相の親書を手渡しました。習氏は「安倍首相によろしくお伝えください」と応じました。

習総書記は挨拶で次のような事を述べました。

阿倍仲麻呂と李白の友情を引き合いに出し「朋(とも)あり遠方より来る、また楽しからずや」と述べ、習主席は約 3,500 人を前に孔子の論語の言葉を用い厚い歓迎の意を表しました。

日本との関係について「中国と日本は一衣帯水の関係にあり、2,000 年余りの歳月で両国民は学び合うことを通じてそれぞれの発展を促し、人類の文明の進歩にも大きく貢献してきた」「両国の古い世代の指導者たちは高度な政治的知恵をもって重要な政治的決断を下し、数々の困難を克服し国交正常化を実現させ、平和友好条約を締結し両国関係を切り開いた」「両国民が心から友好的に付き合い、徳をもって隣をなせば世代有効は必ず実現できる」などと述べました。

その一方で、今年が戦後 70 年の節目になる事についても言及し「中国人民抗日戦争、世界反ファシスト戦争の勝利 70 周年の年にあたって、日本軍国主義が犯した侵略の罪を隠すこと、歴史の事実を歪曲するような事があってはならない、軍国主義による侵略の歴史を歪曲し美化しようとするいかなる言動も、中国人民とアジアの被害国の国民は決して許すことはない。正義と良識を持つ日本国民もきっとこれを許さないだろう」と釘を刺し、日中両国が歴史を鑑として共に代々の平和友好を目指すべきであると述べました。



人民日報掲載

<p>習主席の 演説ポイントを要約</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○日中関係の発展を重視する基本方針は変わらない ○日中友好はアジアと世界にとってメリットがある ○両国が困難である時こそ民間交流が必要である ○歴史を基礎として、未来に向かう精神で世代を超え友好を図る ○日本軍国主義の歴史を歪曲する言動を許せない
---------------------------	---

解説)

2012年11月のトップ就任以降、尖閣諸島・靖国神社参拝で悪化を続けた対日関係で、習氏がこれだけ多くの日本人を前に登場したのは初めての事です。日中関係を巡っては3月から5月の初めてにかけて自民党の谷垣幹事長や高村副総裁、額賀福志郎財務相等の要人が訪中し習総書記と面会を求めましたが実現しませんでした。習総書記は日本の要人と会う事を極力避けており、今回も二階自民党総務委員長と会う事は出来ないのでは？という見方がありました。

一方、習主席は最近になり対日関係改善に積極的です。これには中国経済の減速が鮮明になる中、日本との経済協力の強化が必要であるほか、南シナ海の岩礁埋め立て問題で対米関係が緊張しており東・南シナ海両方での対立は避けたいという本音もあるのではないのでしょうか。

また、日本への中国人観光客は激増していますが、訪中した日本人は1月から3月、前年同期比12%減となっています。共産党筋は「日本に行った中国人は日本への印象を好転させるが、日本人の対中イメージは悪化するばかりだ」と懸念を示しています。ところが、習主席は人民大会堂で開かれた日中の交流式典に突然登場し関係者を驚かせたのです。

これは日本の世論を分断し、8月に発表される戦後70年の首相会談や憲法改正の動きを牽制したい思惑もあると指摘します。

日本政府と国民を区別する二分論は毛沢東時代からの対日工作の常套手段ではないのでしょうか。

「諸悪の根源は軍国主義の復活を図る右翼政治家(安倍首相など)にあり、日本国民は政府に洗脳された被害者だ」という論法で日本のリベラル勢力などを味方に付ける事を目的にしているのではないのでしょうか？

習主席はこの日の講演で、唐代の詩人李白と唐で学んだ阿倍仲麻呂との友情などを例にあげ日中交流には長い歴史があり、今後も民間交流を展開する必要性を強調し、その上で日中戦争が中国国民に大きい災難をもたらしただけでなく、「日本国民もあの戦争の被害者だ」と主張し、訪中団に「歴史を歪曲する動きと一緒に反対しよう」と呼びかけたのです。

さて、二階総務会長に習近平氏が会ったのは二階氏が数千人規模の友好団を引き連れてきた、これが出来る人は日本人の中にはいない…と他の日本の要人に会わなかったのはこういう所もあったからではないのでしょうか。

二階自民党総務会長は元の大連市長で前の重慶市市長であった薄熙来氏とは友人関係(?極めて親しかった)でした。ところが薄氏は習総書記との政争に負け失脚しました。習総書記にはこの事実を知らないはずありませんが、あえて薄氏の親しい友人である二階氏と会ったのは余程の考えがあるに違いありません。その理由は以下の通りではないのでしょうか!?

現在の谷垣幹事長、高村副総裁など日本政府要人と会うのでは日本にプレッシャーを掛ける事が出来ない、要人と会わない事で二階氏に貴方だったら会う…としたのは、二階氏に貸しを作ったのです。また、二階氏であれば本人は首相になる意思がないものの、実力者で日本政府が黙っている訳にもいかない存在であり、この人を大切にすれば中国の意思を伝える事も出来る…この友好会に習氏が出席する事は既に3月の海南島で決まっていたと言います。

また、こんな意見もあります。

米国ネットユーザーは会談について、

「友好関係を見せつける演出に騙されてはいけない、中国とロシアはこういうやり方に優れている。相手を利用した後で傷つけるんだ!」

「なんという偽善だ!中国の指導者たちは日本人を憎んでいる、中国では毎日のように中国人が日本人に対する抗議活動をするように仕向けられているんだ」

「中国共産党はアメリカと日本の上に楔を打ち込もうとしている」

「彼が握手をしている時に後ろに隠し持っているナイフに気をつけろ!!」

「日本は中国を信用するほど騙されやすくはないと思う」

「中国が他国について良い事を言っている時は、国内で何かしらの要因があるからだ、中国と関わるには十分に気を付けなければいけない、中国を信用してはいけない」

「どんな友好関係だ!? 彼らは決して友好関係を結ぶ事はできない、決してできないよ」

結論)

何れにせよ厳しい政界と国と国の関係、しかし隣国にありながらいがみ合うのは如何なものかと一般人として考える一方、尖閣問題や南沙諸島(パラレル諸島)問題など、最近の中国の覇権主義を考えると仲良くするのはこれまた如何なものかと考えざるを得ません。

やはり…日本は防衛においても経済においても強くならなくてははいけませんね!

難しい国の舵取りですね…。

参考)

重慶のホテルで大連時代から薄熙来一家と懇意であった英国人実業家のニール・ヘイウッドを殺害したとして、妻の谷開来が執行猶予付きの死刑判決を受け薄氏は中央規律検査委員会の調査結果を受け、薄を党より除名、公職より追放し刑事訴追され、全人代常務委員会は代表資格の取り消しを決定しました。これにより薄氏は全ての公職から追放されました。

また、薄氏には遼寧省時代の職務に絡んだ約 2,000 万元(約 3 億 2,000 万円)の収賄罪と約 500 万元(約 8,000 万円)の横領罪、重慶市共産党委員会書記時代の職権乱用罪で起訴された事が発表され、無期懲役の判決が言い渡されました。

5月24日(日)

北京から大連への移動日です。

大連

何か日本に近くなったようでホッとした気分になりました。それもそのはず、大連という名前は日本国が付けたのですから。

ロシアが占領していた時代「ダルニー」と呼ばれていたのですが、これを良く似た発音で「大連」という都市名を付けたのです。

大連に着くと早速観光です。旧大和ホテル、旧満鉄本社に行きました。これは大連市内の中心部の中山広場に隣接しています。元の名前は「大連旅館」で4ツ星の「大連賓館ホテル」として利用されています。元の大連旅館は旧満州鉄道の経営で有名な太田毅氏と吉田太郎氏によって設計されたものだそうです。中山広場の周りは日本軍が占領(?)していた当時の建物が今もホテルとして使われています。



中山広場

中国に行くと「中山」という字が多く出てきます。中山路、中山公園、中山大學、中山市などがそうですが、日本では「孫文」と言われ本当の名前は「孫中山」です。

中国では辛亥革命を起こし、革命の父、中華民国(台湾)の初代臨時大統領、中華人民共和國(中国)では国父(国家の父)と呼ばれ尊敬されています。

中国では孫文と言うよりも孫中山が一般的です。

日本の占領時代、満州鉄道はブランドとして右のようなマークを使っていました。

今でもこのマークを付けた物を日本のお土産として販売しています。



アカシア祭り開会式

この開会式、元々は5月23日に開催される予定だったのですが、二階氏と我々交流団が行くという事で市長が日取りを変えたとガイドさんが教えてくれました。皆さんはどう思いますか？

額面通り二階先生が行くので日取りを伸ばした…習近平党書記と会うのが土曜日なので日を延期した…。いかがでしょうか？

書き忘れましたが、万里の長城に行った時もVIP待遇(二階氏の後光)だと言うことでバスの駐車場も幾つか警備の人が空けていました。



アカシア祭り開幕のイベント



この日はホテルで歓迎レセプションがあり、二階氏、大連市長が出席し挨拶

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先：info@ibia.or.jp

5月25日(月) 旅順観光

旅順はよくご存知のように日露戦争では旅順攻囲戦が発生、なかでも 203 高地の戦闘が有名です。4ヶ月以上の戦闘の末、1905年にロシア艦隊は降伏しました。

乃木将軍はこの戦争において次男を亡くしています。

ロシアの降伏後、水師営という農家でロシアのステッセリ将軍と会談しました。聞くところの写真に写っている全ての人は一昨日酔いだったという事です。



中央2名が乃木将軍とステッセリ将軍



乃木将軍とステッセリ将軍が会談した家



砲弾で作った慰霊塔



乃木将軍の戦死した息子の碑

この戦いの中で日本軍の被害は戦死者 16,000 人、戦傷者述べ 44,000 人でした。この間旅順虐殺事件も突発し、この直接のきっかけは日本軍戦死者に対する凌辱行為で、鼻や耳を削がれた生首が道路脇や柳、民家に吊るされていたことを掃射の際に目撃し激昂。敵討ち的感情に捉われた上、ゲリラ的戦闘を清国兵隊ができて一般人と兵士の見境が付かず虐殺。その数は1万とも8百とも1万8千とも言われています。

ここ旅順は日本人に対する感情が悪いと、私は肌で感じました。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp

東北財形大学での講義

二階自民党総務会長は東北財形大学の客員教授に就任しており、この日は二階先生となり講義をしました。

OECDのエリアについてジャカルタの本部を置いているなど説明。災害について災害から逃れる方策の難しさを解説、作家木下英二さんの本を紹介など、学長、副学長など主要な人物が出席、もちろん学生も熱心に講義を受けていました。



二階客員教授の講義の風景

答礼会

二階自民党総務会長が出席した皆さんに対し感謝の意を述べられました。

写真は答礼会の模様です。



5月26日(火) 旧日本人町

旧日本人町を訪れて帰国の途に着きました。

旧日本人町では兵隊の住まいと幹部の住まいが別々になっていましたが、現在はほとんど取り壊され、阿多らしく西洋風の建物が建っています。

筆者は十数年前にこの地に旧日本人町を残し、神戸の異人館のように見学出来る観光地にしようと働きかけましたが、既に大連市が借地権を売却し、これが叶いませんでした。

ある中国人が言っていました 「中国人は明日の金より今日の金」 残念な事です。



上の写真は少しですが残っている旧日本人町の風景です。



旧日本人町でのイベントで歌っている美人達と、現在の町並みです

実習生制度の変更について

2015年5月14日現在

現在の実習生制度が変わる予定ですが、果たしてどのように変わるのでしょうか!?

現在の情報で分かる範囲で、その傾向を箇条書きにしてみました。これは決定された事項ではありませんのでご注意ください。

1. 実習生の在日可能期間は3年～5年に変更するのは確実とされています。その施行の時期は来年度からです。これは現在対象となっている業種全てが対象となる予定です。
2. このほか業種が追加される可能性があります。
3. 在籍中の技能実習生も対象となり、帰国した技能実習生が対象になるかどうかは現在不明です。
4. 5年に期間更新した場合の在留資格名は「技能実習3号」である。
5. 5年への期間更新には下記の条件があります。
 - ① 技能実習3年修了間際に技能検定3級(学科試験は除外され実技試験のみの予定)を受験し、これに合格した者が申請対象となります。
 - ② 3級合格者には特別カード(国際版ジョブカード)を配布。
 - ③ 3年修了時に1ヶ月以上の一時帰国が必須である。この際のチケット費用は受入れ企業負担である。
 - ④ 技能実習3号者は賃金待遇を日本人と同等とすること。
 - ⑤ 日本語能力試験(N3取得)の必要性が言われていますが現在不明。
 - ⑥ 受入れ企業の変更、おそらく認められない。
6. 管理団体(組合)を許可制とし「一般管理団体」「特定管理団体」等の呼び名で格付けする。
7. 一般管理団体は5年に移行できる。
8. 特定管理団体は5年に移行できない。
9. 両団体の詳細についての基準は現在のところ不明です。
10. 入国管理局は新組織を立ち上げ360名の職員を配置する。新組織による巡回指導となる。
11. 管理団体に受入れ業種の資格保有者が必要となる。(例:溶接等)
12. 受入れ企業単位の実習実施計画書であったが今後は技能実習生個々の計画書となる。
13. 新業種として耕種農業(果樹)・牛豚部分肉製造作業・惣菜加工作業が追加されるが、計画例等の詳細は不明
14. 来年度に介護が追加業種となるが、詳細は不明。